

第2類医薬品

非ピリン系かぜ薬

プレコル® かぜ薬錠

特納用

プレコルかぜ薬錠の特徴

1. アセトアミノフェン、エテンザミドの作用により、かぜに伴う発熱、悪寒、頭痛、関節の痛み等の諸症状をやわらげます。
2. クロルフェニラミンマレイン酸塩の作用により、くしゃみ、鼻水、鼻づまり等に効果をあらわします。
3. *dl*-メチルエフェドリン塩酸塩の作用により、気管支を拡げてせきをやわらげ、たんを出しやすくします。
4. かぜの時に消耗しがちなビタミンCをおぎないます。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないで下さい。
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないで下さい。
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。(眠気等があらわれることがあります)
 4. 服用前後は飲酒しないで下さい。
 5. 長期連用しないで下さい。
- * 6. 過量服用しないで下さい。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 授乳中の人
 - (4) 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)
 - (5) 高齢者
 - (6) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (7) 次の症状のある人：高熱、排尿困難
 - (8) 次の診断を受けた人：甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

□のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

効 能・効 果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和



用 法・用 量

次の量を、水又はお湯で服用して下さい。

年 齢	1回量	1日服用回数
15 歳 以 上	3錠	3回 (食後なるべく30分以内)
11歳以上15歳未 満	2錠	
5 歳 以上11歳未 満	1錠	
5 歳 未 満	服用しないで下さい。	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守して下さい。
- (2) 5歳以上の幼児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。

成 分・分 量

本剤は白色の糖衣錠で、9錠中に次の成分を含有しています。

アセトアミノフェン	450mg
エテンザミド	750mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg
無水カフェイン	75mg
L-アスコルビン酸ナトリウム	168.7mg
(ビタミンCとして)	150mg)

添加物：乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、セルロース、カルメロースCa、ステアリン酸Mg、白糖、アラビアゴム、タルク、酸化チタン、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコール、カルナウバロウ、パラフィン

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4) めれた手で取り扱わないで下さい。水分が錠剤につくと、表面が一部溶けて、変色又は色むらを生じることがあります。また、めれた錠剤をビンに戻すと他の錠剤にも影響を与えますので、戻さないで下さい。
- (5) ビンの中の詰め物は輸送中の錠剤破損防止用ですので、開封後は捨てて下さい。
- (6) ビンの中に乾燥剤を入れてありますので、薬を使い終わるまでは捨てないで下さい。また、間違えて服用しないよう注意して下さい。
- (7) 表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

本品についてのお問い合わせは、下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室
〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10
電 話 0120-337-336
受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)



販売元
第一三共ヘルスケア株式会社
東京都中央区日本橋3-14-10

製造販売元
田村薬品工業株式会社
奈良県御所市西寺田50